

愛知中学1年生のインタビューに答えました。

- 令和元年10月19日、愛知中学1年生6人のインタビューに庄内川河川事務所 西田所長が答え、国土交通省の役割や最近の豪雨災害等について説明しました。
- ささしまライブエリアで開催中の「ぼうさいこくたい2019」を見学し、防災に関する技術や愛知県や名古屋市の防災の取り組み等について、楽しく学びました。

■なぜ庄内川河川事務所を取材先の候補にしたのか？

- ・大雨による河川氾濫に関心があり、川の氾濫などに詳しい方がいると思った。
- ・川や水の動きについて知ることができると思った。

■インタビュー内容

- ・「ゲリラ豪雨」はなぜ軍事の言葉にたとえられるのか。
- ・ゲリラ豪雨はなぜ起こるのか、最近多いのはなぜか。なぜ予測出来ないのか。
- ・局地的大雨と集中豪雨の違いは何か。
- ・ゲリラ豪雨によって、もっとも大きな被害を受けた事例はどのようなものか。また被害が大きい県はどこか。



インタビューに答え、国土交通省や河川事業について説明する西田所長



小田井遊水地の役割について説明



「災害疑似体験アプリ」を体験



名古屋市の雨水対策取り組み状況について見学